

華やかな香りと甘み。
艶やかな炊き上がりの美人米。

高知の新しいお米

よさこい

美人

TOSA
YOSAKOI
BIJIN

高知家



問い合わせ先

高知県農業振興部環境農業推進課

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号 TEL.088-821-4535 FAX.088-821-4536

「よさ恋美人」の特徴

特徴1 きれいで張りの良い米粒

「よさ恋美人」は白未熟粒(米粒が透きとおらず白くなったお米)がほとんど発生しません。また、米粒が大きくそろっていることも特徴で、ご飯を炊いたときの均質な炊きあがりや、食感の良さにつながります。



白未熟粒の入ったお米



よさ恋美人のお米

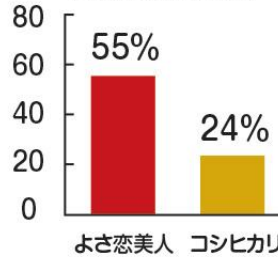
特徴2 早く収穫できる「極わせ」

「よさ恋美人」は7月下旬に収穫される「極わせ」品種です。いち早く皆様の食卓にお届けできます。

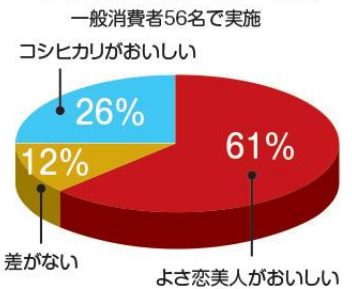
特徴3 コシヒカリと同等のおいしさ

「よさ恋美人」は味も良く、「コシヒカリ」との食べ比べでは、多くの方に「よさ恋美人がよい」と評価していただいています。今までになかったおいしい「極わせ」品種です。

夏の暑さの中でも高い品質
1等米比率(平成29年)



コシヒカリと食べ比べると?



「よさ恋美人」育成の経過

高知と言えば豊かな食文化。多様な野菜、カツオを始めとする海産物、和牛のなかでも有名な褐毛和種など他にはない食材の産地です。お米についても温暖な気候にはぐくまれ、全国でも最も早く新米を出荷する産地のひとつです。しかし、夏期の暑さによって、「白未熟粒」が多発、そこで品質改善を図る目的で平成15年に食味が優れる「コシヒカリ」と品質が優れる「ふさおとめ」を交配し、選抜を繰り返し、14年の歳月をかけて「きれい」「おいしい」「早い」という特徴を兼ね備えた「よさ恋美人」が誕生しました。



よさこい祭りから命名

平成29年、品種の名前を公募し、2,000点を超える応募の中から、「よさこいに恋をするような気持ちで食べて欲しい」との思いが込められた「よさ恋美人」に決定しました。



平成30年1月20日 尾崎知事が命名

農家のたゆまぬ研鑽の中、生産されるお米です

栽培講習会や生育の確認を行い、よりきれいで、よりおいしく、より早い「よさ恋美人」の生産を目指しています。



「よさ恋美人」に続くリレー出荷



「よさ恋美人」の出荷の後、高知県からはおいしさに定評のある「コシヒカリ」「ヒノヒカリ」「にこまる」の新米が次々とリレー出荷されます。ぜひ高知県のお米をお召し上がりにください。

今や全国区。よさこい祭り

よさこい祭りは毎年8月9日～12日に開催され、今では約200チーム、約1万8千人の踊り子が、高知市内の演舞場で鳴子(なるこ)を持って舞い踊る祭典となりました。昭和29年の発足以来、そのあらゆるジャンルを取り入れた楽曲や自由な振り付け、誰でも参加できる親しみやすさがファンを増やし続け、YOSAKOIソーラン祭りやスーパーよさこいなど全国各地で行われるようになりました。